



# あやまった こくいんを かえる レムナント

使徒1:14 この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。

## 3 Today

きょうのいのり

多くの人が間違えていることがあります。「誠実に生きれば天国に行き、悪いことをすれば地獄に行く」という考えです。誠実に生きるのも重要です。しかし、救われる基準ではありません。人間の行いでは絶対に救われることができないからです。それゆえ、誤った先入観、固定観念、偏見を下ろして、聖書のみことばをそのまま信じるのが重要です。

イギリスの偉大な文豪ウィリアム・シェークスピアは「恐れがない人が最もはやく頂上に上る」と言いました。恐れではなく自信がある人、肯定的で挑戦的な人が成功できるという意味です。同じように、私の中には、私も知らないうちに刻印された無能と霊的問題、誤った成功があります。ただ神様のみことばと祈りだけが、私の刻印を変えられるという事実を握って、今日から新しく挑戦してみましょう。

核心訓練メッセージ/2016.7.9

きょうのでんどう

もくそうしよう

定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

創世記 27~28

一日一章  
神様のみことばを眺もう



聖書のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、パウロ）は、みんな、恐れと危機の状況の中でも、神様がくださるみことばを契約として握って、世の中に勝ちました。レムナント7人が出会った苦しみの状況と、彼らが握った契約のみことばを線でつなぎましょう。

ヨセフ  
どれい  
奴隷

出エジプト 3:18

モーセ  
ようし  
養子

I サムエル 16:13

サムエル  
ひとり

イザヤ 6:13

ダビデ  
せんそう  
戦争

使徒 9:15~16

エリシャ  
しめいてはい  
指名手配

創世記 37:11

イザヤ  
ほりよ  
捕虜

I サムエル 3:19

パウロ  
はくがい  
迫害

II 列王 2:9

おいのり  
しよう

父なる神様！私の中にまちがって刻印された恐れ、否定的な考えを神様のみことばでいやしてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



# ぜんのうしやの かげに やどる わたし

詩篇91:1~2 いと高き方の隠れ場に住む者は、全能者の陰に宿る。私は主に申し上げよう。「わが避け所、わがとりで、私の信頼するわが神」と。

## 3

### Today

きょうのいのり

Blank writing area for the day's prayer.

きょうのでんどう

Blank writing area for the day's devotion.

きょうのみことば

創世記 29~30

神様のみことばを読もう

レムナントは、難しいことが近づいてきたとき、だれに頼りますか。今日の本文の詩篇の記者は、いと高き方、全能者である主なる神様が「避け所」で「とりで」「私が信頼する神様」だと話しました。

「いと高き方」ということは、最も高い方のことで、「全能者」とは、できないことがない、力ある方のことを言います。そのような神様が、レムナントの強固なお父さんです。このような神様が、私を秘密の隠れ場で、陰のように安全な祈りの力の中にあるようにしてくださいました。そして、祈りをする時に起きることがあります。

「避け所」「とりで」である神様が、私を完ぺきに守ってくださいます。聖霊で満たしてくださいます。神様は毎日、福音を味わう祈りによって、この全能者の陰にいる祝福と、神様がくださった力が何かを知るようにと望んでおられます。

今日も私の悩み、恐れに縛られずに、力の神様が私にくださる力を求めて、祈りでまことの平安を味わいましょう。

インマヌエル教会聖日 1部/2016. 7. 10

もくそうしよう

定期祈りに成熟したらチェックしよう

Blank writing area for the devotion.



詩篇91篇にあらわれる神様は、どんな方でしょうか。直接聖書を聞いて読んで、書いてみましょう。そして、私を感じる神様はどんな方ですか。自由に表現してみましょう。

詩篇91篇の中の神様

私の神様

おいのり しよう

父なる神様！いと高き方、全能者の神様が私とともにいてくださることをありがとうございます。恐れが退いて、聖霊の満たしを味わうことができますように。そして、家庭と学校を生かすレムナントになるように導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



## レムナントの こううん

創世記 39:2~3 主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家にいた。彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすることすべてを成功させてくださるのを見た。

### 3

Today

きょうのいのり

普通の人々は、することが思い通りにうまくいけば「幸運だ」と言います。しかし、ヨセフの「幸運」は、世の中の基準と違いました。ヨセフが味わった「幸運」はなんだったのでしょうか。

ヨセフは、幼いころから難しいことをたくさん体験しました。奴隷で売られたり、監獄に閉じ込められたりもしました。しかし、ヨセフは絶望しませんでした。神様が夢でくださった約束を堅く信じて、どんな状態であっても、神様がともにおられることを味わいました。神様が導かれる生活を送るためです。これがヨセフが味わったキリストの中の「幸運」です。

私たちも苦しいこと、たりないこと、失敗のために絶望する必要はありません。ヨセフとともにおられた神様は、いま私たちとともにおられます。そして、イエス様がキリストであるため、すでにすべての問題を解決したと約束してくださいました。この約束をしっかりと信じて、神様が導かれる生活を送りましょう。そうすれば、自然に家族と友だちに福音を伝えるようになる「幸運の答え」をくださるでしょう！

インマヌエル教会聖日2部/2016. 7. 10

もくそうしよう

📌📌📌 定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

創世記 31~32

一日一章

神様のみことばを読もう

かくれている  
えを  
さがそう

祈るとき、世界福音化を夢みることは、とても楽しいです。神様といっしょに出発する旅行をはじめめるからです。下の絵に隠れている絵を探して、「私は神様とどんなビジョントリップをするのか」考えてみましょう。隠れている絵は5つあります。

パン、じょうご、三角定規、ストロー、せんす



おいのり  
しよう

父なる神様！ヨセフのように、インマヌエルを味わって、神様が私を導いてくださることを体験させてください。キリストを体験して、神様が主人となられ、福音を伝える証人となるように、イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン





## ほんものの ふくいん

マタイ 16:13~20 するとイエスは、彼に答えて言われた。「バルヨナ・シモン。あなたは幸いです。このことをあなたに明らかに示したのは人間ではなく、天にいますわたしの父です。ではわたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。何でもあなたが地上でつながら、それは天においてもつながれており、あなたが地上で解くなら、それは天においても解かれていきます。」

### 3 Today

きょうのいのり

Blank space for prayer notes.

きょうのでんどう

Blank space for prayer notes.

きょうのみことば

創世記 33~34

創世記 33~34 二一章 神様のみことばを讀もう

神様は聖書の中のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシヤ、イザヤ、パウロ）とイエス様の弟子たち、そして、初代教会を通して世界福音化を成し遂げられました。本物の福音を持っていたからです。私たちも、この答えを受けすることができます。

いま現場の多くの方は神様を離れた私 中心（創世記3章）物質中心（創世記6章）成功中心（創世記11章）で生きていっています。悪魔に捕まった状態で災いとるいの中で生きていくようになったのです。福音でない他の努力と、にせ物の成功では、この状態から抜け出すことができません。それゆえ、神様は、唯一の救いの道であるイエス・キリストを送ってくださったのです。イエス様がキリストとして来られて、すべての問題を十字架で解決してくださったので、この問題を解決してもらった私たちは、神様に会えるようになったのです。そして、この事実を信じて味わう者には、揺れない岩のような答えをくださると約束してくださいました。また、契約を握ったレムナントに、イエス様は教会をたてるようにされ、すべての暗やみを打ち砕く権威と天国の鍵の答えをくださいました。

いまはレムナントに本物の福音を悟らせてくださった神様に感謝しながら、世界福音化の契約を味わいながら生きましょう！

もくそうしよう

オセアニア伝道集会（バスアツ）1講/2016.07.10

定剣祈りに成功したらチェックしよう

ちがいをさがそう

私と同じような友だちが、イエス様とともにいます。どんな話をしてほしいのか、知りたいですね。5つちがうところを探しながら、私はイエス様とどんな話をしたいのか、考えてみましょう。



おいのりしよう

父なる神様！弱いのですが、福音を持ったレムナントとして召していただきありがとうございます。本物の福音を握って、味わい、世界福音化の祝福を味わうことができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



# ほんものの でんどう

マルコ 16:15 それから、イエスは彼らにこう言われた。「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。」

次のページと表裏ではりあわせて使ってください

イエス・キリストの証人として、友だちにりんごの伝道トラクトを送ってみましょう。



## 3 Today

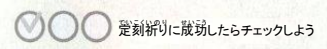
きょうのいのり

いま、全世界には災いが押し寄せています。災いは、人の力で解決することができないことで、天変地異（地震、洪水、台風）の問題と戦争とテロのことです。スマホひとつで、多くのことができるほど、経済と文化と科学技術が発展しているのですが、災いとどろい、霊的問題は解決することはできません。むしろ、さらに多くの人

がいろいろな問題で痛みを感じています。この災いは、どのように防ぐことができるのでしょうか。  
神様は、この問題を解決するためにイエス様をキリストとして送られました。キリストは、人間が絶対に勝てないサタンを倒したまことの王です。また、災いとどろいをなくされたまことの祭司で、神様に会う唯一の道を開いてくださったまことの預言者です。このことを信じた人々は、霊的問題が解決されて、神様の創造原理を回復して、肉体もいやされました。そして、神様がくださる力で全世界の災いとどろいを防ぐ本物の伝道の働きが起きはじめました。このイエス・キリストを信じるレムナントは、霊的問題に陥った人を生かすことができ、病気になった時代を生かせる証人として立てられました。レムナントのみんなも、神様がくださった契約とアイデンティティを味わうことによって、本物の伝道の祝福を味わいましょう！

オセアニア伝道集会（バナアツ）2講/2016.7.11

もくそうしよう



きょうのでんどう

きょうのみことば

創世記 35～36

二百二章  
神様のみことばを讀もう



愛の神様、  
私は神様を離れた原罪の中で  
サタンの奴隷になって生きて  
いた罪人でした。  
サタンの権威に勝って、  
罪と死から解放してください  
神様に会おう道として  
来られたキリストが  
イエス様だと信じます。  
いま、私を救ってください  
私を一生、導いて  
ください。  
イエス・キリストの  
御名によって  
お祈りします。  
アーメン

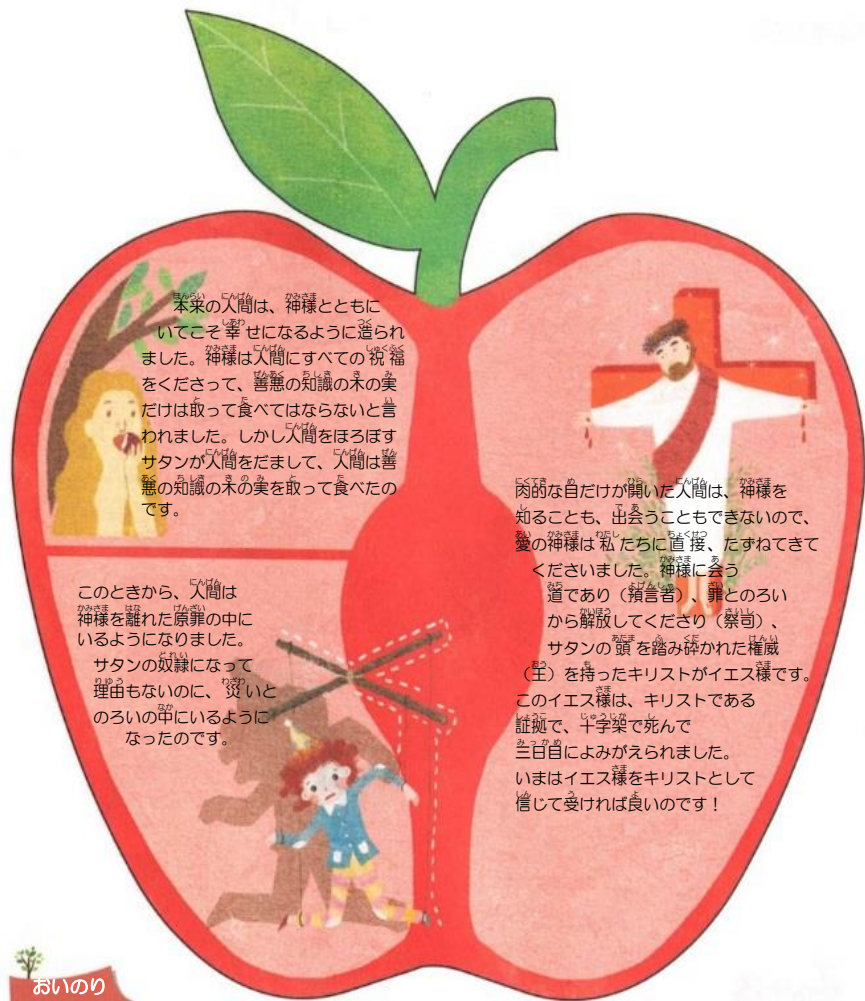
さんへ  
りんご、ひとくちに  
ついての  
おはなしを  
してる？

おいのり  
しよう

父なる神様！ 災いの時代に唯一の解答であるイエス・キリストを送ってくださって、ありがとうございます。霊的問題で苦しんでいる人を生かす本物の伝道の証人となりますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



前のページと表裏ではりあわせて使ってください



本来の人間は、神様とともにいてこそ幸せになるように造られました。神様は人間にすべての祝福をくださって、善悪の知識の木の実は取ってはならないと言われました。しかし人間をほろぼすサタンが人間をだまして、人間は善悪の知識の木の実を取って食べたのです。

このときから、人間は神様を離れた原罪の中にいるようになりました。サタンの奴隷になって理由もないのに、賢いとのろいの中のようになりました。

肉弱な自だけが聞いた人間は、神様を知ることも、出会うこともできないので、愛の神様は私たちに直接、たすねてきてくださいました。神様に云う道であり(預言者)、罪とのろいから解放してくださる(祭司)、サタンの頭を踏み砕かれた權威(王)を持ったキリストがイエス様です。このイエス様は、キリストである証跡で、十字架で死んで三日目によみがえられました。いまはイエス様をキリストとして信じて受ければ良いのです！

おいのりしよう

父なる神様！強大国もできない世界福音化の主演として召して下さってありがとうございます。神の子どもの身分と權威を味わう幸せなレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

## ほんものの せんきょう



使徒1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

レムナントは、なにををするときが、いちばん幸せですか。今でも多くの人が幸せのために熱心に努力をして、成功するためにがんばっています。しかし、神様のみことばである聖書には、これから全世界に幸せよりは戦争、飢饉、地震のような災いがずっと起きると言われています。それゆえ、福音を持った神の子どもは、恐れずに地の果てまで福音を伝えなさいと言われました。過去に大きく繁栄したエジプト、バビロン、ローマは、強大国でしたが、世界を福音化することはできませんでした。神様は、神の子どもの身分と權威を持ったレムナントを通して、世界福音化をできる弟子をたてることを願っておられます。これが本物の宣教です。それでは、どのようにすれば、弟子をたてられるのでしょうか。

レムナントは、自分がいる現場で神の子どもの身分と權威をのがしてはいけません。身分と權威を味わう幸せな時間であるみことば、祈り、伝道の祝福を味わう時間を持たなければなりません。そうすれば、ただキリストの解答を持って、行く所ごとに神の国の祝福を味わって聖霊の満たしの力を味わうことができるでしょう！

オセアニア伝道集会(パヌアツ)3講/2016.7.12

もくそうしよう

📌📌📌 定期祈りに成功したらチェックしよう

3 Today

きょうのいのり

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

きょうのでんどう

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

きょうのみことば  
創世記 25~26  
📖 一日一章  
神様のみことばを味わう